

# 平成19年度 地域密着型金融の取組み状況

取組み項目 取組方針	具体的取組策	取 組 み 状 況 (平成19年4月 ~ 平成20年3月)
地域密着型金融の具体的取組み		
(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化		
産学官の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子起業育成委員会に参加する。</li> <li>・千葉科学大学との連携を模索する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子起業支援委員会に継続参加しております。今年度は、1先の事業所に対して本委員会による審査を経て、銚子商工会議所が設置した銚子再生復興起業基金(無担保、無保証および無利子)による支援が決定されました。</li> <li>・銚子起業支援育成委員会メンバーで再生マネージャーの橋 昌邦氏主催の「街の活性化ミーティング」に参加しました。</li> </ul>
資金繰りや売上げ等に係る経営改善指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部担当者による臨店指導を実施し、営業店担当者のスキルアップを図る。</li> <li>・経営改善を必要とする顧客への支援・指導を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査管理部事業支援課担当者が、全営業店を訪問し、営業店担当者に経営改善手法等の指導を行いました。</li> <li>・経営改善を必要とする企業に対しヒアリング等を行い、その内容を踏まえて3先について経営改善計画を策定し、その実行支援・指導を実施しました。</li> </ul>
法務、財務、税務等の外部専門家と連携した取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手経営者勉強会「経営塾21」を継続開催する。</li> <li>・会員制情報提供サービス「ビジネス知恵袋」を継続実施する。</li> <li>・経営者セミナー等各種サービスを継続実施する。</li> <li>・無料で利用できる法律相談・税務相談を継続する。(毎月)</li> <li>・TKC税理士との提携ローンを検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隔月で、外部講師を招き、若手経営者勉強会「経営塾21」を開催しました。(会員数33名)</li> <li>・会員制情報提供サービス「ビジネス知恵袋」を継続いたしました。(会員数58先)</li> <li>・19年10月に経営者セミナーを若手経営者勉強会と合同で開催しました。(参加者40名)</li> <li>・毎月、無料の法律相談・税務相談を継続開催しました。(相談件数13件)</li> <li>・TKC税理士との提携ローンの導入に向けて、税理士および当該ローンを導入済みの信用金庫と情報交換を行いました。</li> </ul>
M & A業務の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信金キャピタルからのM&amp;A案件情報を活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、信金キャピタルからのM &amp; A案件情報を営業店に提供し、成約に向けて努めましたが、今年度の成約はありませんでした。(案件情報：譲渡企業10件、買収企業49件)</li> </ul>
中小企業再生支援協議会の活用(全国組織の活用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業再生取組先について問題点等を把握し、改善策を検討するとともに、外部組織との連携を図りながら企業再生に向けた取組みを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会を活用し、その経営指導により当該企業の経営内容の改善に努めました。(改善支援取組先5先)</li> <li>・外部専門機関と連携することにより、再生業務に関するスキルアップに努めました。</li> </ul>
中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする各種ファンドの活用		
再チャレンジ信用保証制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県制度等再チャレンジ信用保証制度の利用により、開業資金提供を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当先が無く、取扱いはありませんでした。</li> </ul>
政府系金融機関との連携による中小企業施策の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業課員に中小企業施策の手引きとなる「中小企業施策利用ガイドブック」を携行させ、顧客の資金需要に応じた施策の相談・紹介等により、その活用を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中小企業施策利用ガイドブック」を全営業店に配布しました。</li> <li>・農林漁業金融公庫千葉拠点のオープンに伴い、積極的に代理貸付を推進しました。(7件244百万円実行)</li> </ul>

# 平成19年度 地域密着型金融の取組み状況

取組み項目	具体的取組策	取組み状況 (平成19年4月 ~ 平成20年3月)
取組方針		
地域密着型金融の具体的取組み		
(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
目利き能力の向上、人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>目利き力養成講座などの外部研修に参加する。</li> <li>審査管理部による内部研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全信協・県信協が主催する外部研修に参加しました。(延べ34名)</li> <li>19年5月に、業務課長を対象に審査管理能力向上を目的とした内部研修を実施しました。(29名参加)</li> <li>19年5月に、営業課員を対象に審査管理能力向上を目的とした内部研修を実施しました。(128名参加)</li> <li>20年3月に、審査管理部で作成した中小企業の目利き力「融資ポイントマニュアル」を教材として営業店長及び業務課長を対象とした内部研修を実施しました。(58名参加)</li> </ul>
顧客ニーズを踏まえた事業性ローン商品の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業所開拓時のアンケート調査を基に、事業性ローン商品の検討を行う。</li> <li>無担保ローン商品等を活用する。</li> <li>新商品を検討する。</li> <li>キャッシュフローや資金繰り重視の融資推進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>19年5月に、無担保事業者ローン「ビジネスシンプル」を導入しました。(137件162百万円実行)</li> <li>19年10月に、無担保農業者ローン「みのり」について、融資上限金額を増額するなど商品性の拡充を行いました。(商品性拡充後88件98百万円実行)</li> <li>20年2月に、個人事業主が利用可能な千葉県信用保証協会提携ローン「アクティブ1000」を導入しました。(91件466百万円実行)</li> <li>期間限定商品である事業者無担保ローン「ビジネス-One」の取扱を1年間延長しました。(62件701百万円実行)</li> </ul>
個人・小規模事業者の資金ニーズに対する対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>無担保ローン商品等を活用する。</li> <li>新商品を検討する。</li> <li>キャッシュフローや資金繰り重視の融資推進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>期間限定商品である事業者無担保ローン「ビジネス-One」の取扱を1年間延長しました。(62件701百万円実行)</li> <li>新商品導入に向けて、茨城県信用保証協会と提携ローン取扱いについての契約を締結しました。</li> <li>稟議申請時に資金繰り表の添付を義務付け、財務分析及び資金繰り分析によるキャッシュフロー重視の審査を行っております。</li> </ul>
シンジケートローンの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域企業のシンジケートローン案件に継続して取組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数エージェントと定期的に情報交換を行い、2件の案件について具体的な協議を実施しましたが、実行に至りませんでした。</li> <li>PF!案件への取組みを協議しました。</li> </ul>
動産担保商品の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械・事業用車両を担保とするローン商品を導入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業用車両を担保とした新商品の導入に向けて、保証会社と継続的に協議を行いました。</li> </ul>
中小公庫CLO活用の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小公庫CLOの活用を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小公庫CLOの活用に向けて継続的に協議を行いました。</li> </ul>

## 平成19年度 地域密着型金融の取組み状況

取組み項目	具体的取組策	取 組 み 状 況 (平成19年4月 ~ 平成20年3月)
取組方針		
<b>地域密着型金融の具体的取組み</b>		
<b>(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</b>		
若い世代や高齢者に対する金融教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元中学、高校および大学が実施している、就業体験(インターンシップ)を積極的に受け入れる。</li> <li>・高齢者等を対象に、公共団体との連携を図り、振り込め詐欺などの防止を目的としたセミナーなどを開催する。</li> <li>・地域の学校等への出前授業を検討する。</li> <li>・地元高校が実施している「進路説明会」の職業講話の中に、金融の基礎知識を組み入れる。</li> <li>・毎年実施している「地元若手社員研修会」のカリキュラムに、金融の基礎知識を組み入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・19年8月に、千葉科学大学 危機管理学部の3年生2名をインターンシップ実習生として受入れました。(本部4日、営業店1日の計5日間)</li> <li>・19年8月に、横芝光町立光中学 2年生4名を横芝支店へ職場体験学習実習生として受入れました。</li> <li>・「金融経済教育」の出前授業実施に向けて、全銀協主催のシンポジウムへ参加するなど、担当者のレベルアップに取り組みました。</li> </ul>
多重債務者問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「多重債務相談窓口」の設置を検討する。</li> <li>・債務情報取得手段の強化(CCB提携)と有効活用を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「多重債務相談窓口」の設置に向けて、弁護士と協議を行いました。</li> <li>・債務情報取得手段の強化を目的に、CCBとの提携について協議しました。</li> </ul>
コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織形態、設立目的等に応じた融資手法を検討のうえ、個々の状況に応じた支援策を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資手法を検討しました。</li> </ul>